



新たなステージ

「次の10年」へ

須賀川市長 橋本克也

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこと心よりお慶び申し上げます。

東日本大震災から10年が経過し、多くの方からの支援や市民の皆様のご理解とご協力により、創造的復興を目指した様々な事業が目に見える形で進んでまいりましたが、昨年、コロナ禍と自然災害により足止めを余儀なくされました。

新型コロナウイルス感染症は、変異ウイルスが猛威を振るい、感染拡大の第4波、第5波では、これまでに経験したことのないスピードで感染が拡大しましたが、現在も、私たちの生活や経済活動に深刻な影響を与えております。

また、昨年2月には福島県沖を震源とする地震が発生し、本市でも住家や公共施設などが大きな被害を受けたほか、4月の凍霜害、6月の降ひょう被害、7月の記録的な豪雨など、度重なる自然災害により、本市の産業を中心に多大な影響を受けました。

本市では、引き続き、コロナ禍と自然災害から市民生活と地域経済を守るために、各種施策に全力で取り組んでまいります。

さて、今年、須賀川市民交流センター t e t t e がオープンしてから、まもなく3年を迎えますが、この度、「第37回福島県建築文化賞」正賞の受賞が決ま

たしました。これは、地域の周辺環境に調和した、優れた建築物を表彰するものです。t e t t e は、これまでにも様々な分野で表彰いただいておりますが、い

ずれも震災からの創造的復興を目指し、市民と一体となった取り組みが評価されたものと考えており、今後とも、市民の皆様が親しまれる施設を目指してまいります。

また、本市には、「特撮文化」や「俳句文化」、次の世代へと受け継がれる「円谷幸吉選手のレガシー」など、本市ならではの、誇るべき文化や財産がありますので、これまで以上に、あらゆる人に「選ばれるまち」となることを目指し、「ふるさと須賀川」への愛着や誇り、「シビックプライド」の醸成につながるよう、シティプロモーションにも鋭意取り組んでまいります。

さらには、「第8次総合計画」や「第2期市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を基に、コロナ禍に対応した「新しい日常」を定着させながら、時代の潮流に合わせたSDGsや公民連携をはじめ、防災・減災対策などの各種施策に取り組み、創造的復興からの「次の10年」という新たなステージへ歩みを進めてまいりますので、引き続き、市政に対するご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年一年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、年頭の挨拶といたします。



時代の要請に応える

議会を目指して

須賀川市議会議長 五十嵐 伸

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、お健やかに新年を迎えることと、お慶び申し上げます。令和4年の年頭に当たり、須賀川市議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、1年間延期となっておりました東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。特に、県内においては、全競技のトップを飾ったソフトボール、そして野球が開催され、両競技ともに金メダルを獲得し、県民に歓喜をもたらしました。さらに、本市出身の相澤晃選手を始め、日本選手団の様々な競技における躍動が、国民に感動を与えてくれた素晴らしい大会となりました。

その一方で、一昨年から続く、新型コロナウイルスの感染拡大により、緊急事態宣言が発出されるなど、市民生活に深刻な影響を与えた一年でもありました。

そのような中、議会の対応といたしましては、所管の委員会である文教福祉常任委員会において、新型コロナウイルスワクチン接種の方針や現況などについて報告を受け、委員会を通して市民の声を市担当課に伝えるなど、積極的な活動を展開してまいりました。

また、各議員が取り組む一般質問においても、新型コロナウイルス感染症対策の現状、ワクチン接種に関

する情報提供、経済支援策、雇用に対する影響、学校における感染症対策、コロナ禍における持続可能な稲作への支援、さらには高齢者・障がい者への支援など、それぞれの立場から幅広い内容について市当局に質問をするとともに、建設的な提言を実施してきたところであります。

今後も引き続き、新しい生活様式に沿った、制限のある議員活動とはなりますが、各議員が市民の声に耳を傾け、本会議や委員会での活動に生かすことはもちろんのこと、会派活動にも積極的に取り組んでまいります。

また、今後の議会活動に目を向けますと、昨年9月1日にデジタル庁が創設され、本市においても自治体スマート化推進事業に取り組んでいることを踏まえ、

ペーパーレス化、情報通信の迅速化などを目的とし、議会運営委員会において、タブレット端末の導入に向けた検討に入りました。将来的には、これらを活用し、効率的な議会運営を行うとともに、更なる市政発展のため、市民の代表として鋭意努力してまいります。結びに、須賀川市の更なる発展と市民の皆様のご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。